

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	定期的な火災の避難訓練を実施している一方、災害備蓄の確保、他事業所との協力体制は構築しているが災害時の避難訓練の実施及び災害マニュアルを作成し、地域との連携を強固なものとする必要がある。	災害マニュアルを早急に作成し、災害の避難訓練を行い、職員、地域住民にも協力を求め、災害時の流れ、分担を明確にする。	災害マニュアルを元に各職員に担当や流れを会議にて説明し明確にして訓練を行う。また運営推進会議の機会を利用し、マニュアルの説明等を行い、御家族様および地域住民の方にも訓練の様子を知って頂き、それぞれにおいて協力していただける事柄について話し合う。	6か月
2	33	契約時に重度化や終末期に対し、事業所として出来る事、出来ない事を文書や口頭で明確にし、御家族様に対応指針を伝える必要がある。	契約時に御家族様の要望を確認しつつ、事業所として出来る事、出来ない事を明確にし情報の共有を行っていく。	重篤時には今まで御家族様に対応指針を伝えているが、契約時に御家族様の要望を確認し事業所として出来る事、出来ない事を説明していく。職員にも看取り等の研修に参加して頂き、職員同士で勉強会を行っていく。	6か月
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。